

指定ごみ袋制度についての基本方針（案）に関する意見公募（パブリックコメント）の結果について

■意見募集期間

令和2年9月30日～10月29日

■意見提出数等

○提出人数：59人 ○意見数：124件

■意見の内容とこれに対する市の考え方

※寄せられた意見の中で、本方針（案）に関連のないものについては、公表の対象から除外しています。

※寄せられた意見の中で、一部要約しているものもあります。

【制度全般について】

No.	意見の内容	市の考え方
1	ごみの削減のために、半透明のごみ袋にすることは賛成です。子育て世代として、子ども達に負の遺産をのこさないように、ゴミ削減に協力していきたいです。	指定ごみ袋制度の実施について、肯定的な意見として受け止めさせていただきます。今後の事業展開に当たっての貴重なご意見として参考とさせていただきます。
2	指定ごみ袋制度導入に賛成します。次世代のためによりよい環境を残すとともにごみの減量化もできれば一石二鳥であると考えます。販売価格も通常の価格であれば反対する人はいないのではないのでしょうか？反対する人は分別がしたくないだけではありませんか？中身が見えるから。市として更に分別が進むように、分別収集の方法も戸別収集にしていただけると幸いです。	
3	指定ごみ袋制度に賛成します。子供達の世代に少しでも良い環境を残すためには分別意識を向上させることは必要なことだと同意します。（同旨 1件）	
4	透明・半透明の指定ごみ袋制度に賛成です。もっと早くからしておくべきで、遅いと思います。京都市内や大阪など一般的にはあたりまえだと思います。	
5	ごみに対する意識が高まることから、とても良いことだと思います。リサイクルの促進や、ごみの減量につながると思います。（同旨 1件）	
6	ごみの分別の徹底、不法投棄やごみの排出の減少につながるのよいことだと思います。また、他市で排出したごみを向日市に持ち込み捨てている声もあり、そのようなマナー違反も減らすことにもなると思います。（同旨 1件）	
7	指定ごみ袋の導入に賛成します。（同旨 2件）	
8	「指定ゴミ袋を使用することでゴミが減る」ということですが、その理屈がわかりません。そんな単純なことでゴミが減るとは思えません。	袋の中身が見えることによって、ごみに対する意識を高め、ごみの減量や資源化率の向上に効果的な「排出の抑制」と「分別の徹底」が促進されます。ごみの減量・資源化を促進するには、市民の皆様や事業者の方々、そして行政の全てが主体となって、それぞれの立場で、また、お互いに協力していくことが重要です。市は、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様様に繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけていきます。このため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。
9	突然の指定ごみ袋制度の導入についてゴミ袋の有料化は家計の負担になります。目的はゴミを減らすという事だと思いますが、有料のゴミ袋を使う事でゴミは減るのでしょうか。ていねいな説明をお願いします。	
10	反対です。・全国で有料となったプラゴミ袋を、既にも買いました。これ以上、家計に圧迫をかけないで下さい。	
11	指定袋も有料指定袋も反対です。	
12	指定ごみ袋を導入される目標は「ごみを減らす」ということだとされています。ごみを減らし資源化する事には大賛成です。でもそれを実現するために指定袋にする事には反対します。今は「プラスチックごみを減らす」のが世界の流れです。新たな袋を作るのではなく家庭にある袋を使う(リユース)ができるようになるのが環境にいい事です。	
13	半透明の指定ごみ袋導入制では、効果的なゴミ減量に繋がらないと思われるので賛成できません。方針では、不適切なごみとして、①リサイクル可能な空き缶・ペットボトルの混入②他の自治体住民からの持ち込み③事業ごみの3点があげられていますが、半透明の指定ごみ袋制によってこれらの点が改善されるとは思われません。①は、半透明の袋になっても、紙袋などに包んで入れられると、外からはわかりません。②は、向日市のスーパーで指定袋を購入して入れれば、大手を振って出せることとなります。③も、何かに包んで指定袋に入れれば、容易に隠せるでしょう。	
14	向日市の指定ごみ袋(有料)でなければ、ごみ収集は行なわれないのですから、やはり有料化ではないでしょうか。（同旨 2件）	
15	10月11日報道されました、日本世論調査会の調査では、新型コロナウイルス感染拡大で家計の状況が苦しくなったが41%になっています。「ごみ収集有料化」は当面見送られるべきでは。（同旨 1件）	手数料を付加せず、半透明の排出袋を指定する指定ごみ袋制度です。手数料を上乗せする有料化ではありません。
16	吹田市在住時は市からゴミ袋を毎週配布されていて買ったことがなかったです。分別のカゴも各家庭にピン・カン・その他と明記したものが配布されていました。向日市では各人が購入する方針ですが有料化につながると思います。ゴミの有料化は反対です。	吹田市で袋の配布はすでに廃止されています。袋の無料配布、すなわち市からの補助は、税の投入となり、市民の皆様が負担することになります。
17	市民の一部のゴミ分別のマナーの悪さを、あたかも市民全体が悪いように言われるのは腹立たしい。指定ゴミ袋導入の前に、まだゴミを削減できる方法を探してほしい。	資源ごみについては、燃やすごみの半透明指定ごみ袋の導入に加え、より市民の皆様様の利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図られるよう、様々な方策を検討していきます。
18	ごみ袋を有料化しても、ごみは減らないので有料化に反対します。ごみを減らすには市と市民の両方が情報を共有し、減らすために知恵を出し合う話し合いが必要です。向日市は紙のごみが多いそうですが、我が家は新聞紙、広告等の紙、ダンボールや空箱等の厚紙と3種類に分けて古紙回収業者に出しています。新聞紙は新聞紙に再利用できますし、その他の紙はダンボールになると教えてもらったからです。ごみ処理を他市に依存していて、赤字再建自治体になりそうだったある市が、職員先頭に地域に出向き住民にごみ減量を訴えて、ごみを減らし再建自治体免れた話を聞きました。分別のやり方を知らなかったり、分別することで新たな資源が作れ、ごみも減り、財源にも影響すること等、市が持っている専門的な情報を市民だけで、細かくゴミの種類別に具体的な分別の出し方等何度も載せて啓蒙して下さい。また自治会や、市民団体、関心のある市民を対象に公民館やコミセンで、くり返し話し合い、双方の努力を出し合う必要があると思います。ゴミを出すのは市民です。市民の意識、行動を変える市の努力があまり見えません。有料化する前に行政も市民ももっと努力し、やらなければならないことがたくさんあると思います。	貴重なご意見として、今後のごみ減量施策に当たっての参考とさせていただきます。
19	「必然ゴミは無料に、過剰ゴミは有料に」人が生活していく上で、ゴミ排出をゼロにはできません。まず、一人一日のごみ排出量をどこまで減らし得るのかの目標数値を決める。これが必然ゴミです。これを基に、家族の人数に応じた枚数の指定ゴミ袋を各家庭に無料で配布する。これを越える量の排出をする時は有料(焼却費用上乗せ)のゴミ袋を購入する、というものです。こうすれば、市民は所定の袋内にゴミを収めようと努力し、過剰ゴミの排出が抑制できるでしょう。そして方針にある3点の不適切なゴミ排出も減少するはずで	

【市民への周知について】

No.	意見の内容	市の考え方
1	市長は市民本位の市政推進をかかげておられるのですから、基本方針(案)決定のまえにまず、市民説明会を開催されるべきではないですか。	
2	有料ゴミ袋実施前に市民への理解が求められるよう説明をしてほしい。(同旨 3件)	説明会や出前講座、ホームページなどで周知・説明に努めます。
3	説明会は、高齢化の市なので歩いていける場所できめこまかくすること。	
4	指定ゴミ袋を導入することによって、ごみを出す側の意識も変わり、より適切な分別を心がけることになると思います。他市在住ですが、収集場所に持ち込まれた違反ゴミがシールを貼られたまま放置されているのは、あまり気持ちがいいものではありません。違反ゴミを抑制できるよう指定ゴミ袋導入とあわせて広報や啓発に力を入れていただきたいです。	今後ごみの出し方・分け方カレンダー、広報紙、ホームページ等で周知・説明に努めます。
5	2020年からゴミの回収システムを変えよう。基本方針(案)が発表されたと言うが広報にも掲載されない。どこで見られるのか・・・と向日市ホームページを探す。ようやくパブコメの中に見つけた。市長や市役所の担当者市民に対して広く説明しようと考えているのか疑問だ。それとも市民が気付かないうちに力づくで決めて強行してしまおうと考えているのか。	パブリックコメントの意見募集は広報むこう10月号及び市ホームページに掲載しています。今後、皆様からのご意見を集約・公開するとともに、制度についてのお知らせや説明を行っていきます。
6	市民に対しては、もっともっと学習会や啓蒙活動が必要だと思えます。今回のゴミ袋の提起も市民に徹底できていないし、知らない方も多いと思えます。ゴミの分別などは、市民の意識が高くなれば質の良い分別になっていくでしょう。ゴミ問題で進んだ実践をしている自治体、例えば四国の上勝町などの実践などを参考に向日市で何ができるのか?行政と市民が一緒にアイデアを出しながら持続可能なゴミ問題にしていってほしいです。	
7	ホームページにこっそり出された案は、知る人ぞ知るの世界です。日常的に町内会の回覧板で各々がもらえるような説明書や、行政の努力点なども分かれば受けとる人への対応も変化してくるのではないのでしょうか?まず指定袋を買えというのは家計負担にもつながります。ていねいな指導とあるべき行政の姿を見てみたいものです。	説明会や出前講座、ホームページなどで周知・説明に努めます。
8	知人から、今回の事を聞くまで知らなかった。-市民への通知が弱い。	
9	指定ゴミ袋制度導入についての基本方針(案)をわかりやすい向日市の広報に載せてください。	
10	透明の袋で出すことには賛成、わざわざ指定袋を販売することには反対各家庭には何某かの透明袋があり、買わなくてもゴミは出せています。指定袋を作るより、市民へのさらなる啓もうが必要で。出したゴミがどのように処理されるのか、リサイクルされるのか、埋め立てられるのか等分かれば、地球温暖化やマイクロプラや食品ロスなど環境への関心が高まっている今日、協力したいと考えている市民は多くいます。市民のゴミの出し方やモラルを理由にした今回の指定袋制だけでは、ゴミ減量にはつながりません。ゴミ減量には、自治体がすべて引き受けるだけでは解決しないと思えます。製造元や販売元、消費者の責任も明確にし未来につけを残さないためにも、一緒になって取り組んでいかなければならないと考えます。	今後ごみの出し方・分け方カレンダー、広報紙、ホームページ等で周知に努めていきます。袋の中身が見えることによって、ごみの減量や資源化率の向上に効果的な「排出の抑制」と「分別の徹底」が促進されます。市は、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様が繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけていきます。このため、燃やすごみの半透明指定ゴミ袋を導入するものです。
11	ごみの混入は袋のせいではあまりせん。不燃ごみの収集し方(日にち、時間、分別がわかりにくい)等によるもの。分別ステーションのマナーの悪化は確かに気になる場所ですが、ゴミ袋を半透明にしたからといってよくなるものではないです。ごみの減量化には賛成ですが、統一袋にする前に市販の半透明袋で減量と混入についての啓発活動をもっとするべき。	
12	ごみ分別について、住民説明会、学校教育が必要と考えます。分別するようと言われるのですが、どのように分別するのかわかりづらく、特にプラスチック関連は回収方法の分別が困難です。また、それらのごみがどのような方針で、どのように処理されているのかも、住民には見えづらいです。	ごみの分別方法や処理方法については、広報紙などで啓発をしていますが、出前講座や説明会など、様々な方法でも周知に努めます。小学校の授業では総合学習の時間に、ごみの分別やリサイクルについて学習しています。

【分別ステーションについて】

No.	意見の内容	市の考え方
1	政府の方針にもとづき、今後プラスチックごみを各戸収集し、結果的にもやすことになるのですか。ごみ減量につながりますか。分別ステーションは今後どうされますか。	プラスチック資源につきましては、今後、国が示す方針に基づき、リサイクルできるように努めます。その結果、現在もやすごみに含まれている資源物がリサイクルできるものと考えます。
2	基本方針を読ませていただきました。ごみ減量を実行するためにいろいろ考えておられることがわかりました。しかし、全体を読むとルールを守らない市民が悪い、こちらは精一杯努力しているのという感じですが。でも、私はそうは思いません。分別ステーション、確かに前日から出されたごみが山のようになっている。それはなぜか単にルールを守らないだけでしょか?現在動き方が多様化しています。5時6時ではもう働いている人もいる。そういう方は前日に出すことが多いと思えます。24時間捨てられる所は多くないし、そんな忙しい人がわざわざ市役所や体育館までもっていくのでしょうか?	資源ごみについては、より市民の皆様の利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう、様々な方策を検討していきます。
3	不法投棄が増えたからという理由で、シルバーさんに見張らせたり、防犯カメラを取り付けている。シルバーさんを雇うならいっそ当日収集時間を早めて5時とかから始めるほうが、お金の使い方としてまともだと思う。見張りに使うなどバカみたいな気がします。防犯カメラの効果はあったのですか。検証結果を出してほしいものです。効果のないものを抑制目的だけでつけるのはやめていただきたい。そのためには是非結果報告が欲しいと思えます。シルバーさんも防犯カメラも税金ですので。コメントを求められたことはよかったと思えます。ぜひ市民の声を生かしてほしいです。	資源ごみ収集ステーションについて、利用時間帯の拡大及びマナーやルール違反などの問題は、市民の皆様と一緒に考えて、取り組まなければならないことであると認識しています。収集時間を早めるということは、近隣の方にご負担をかけることになり、難しい部分があります。防犯カメラの設置については不法投棄監視だけでなく、防犯対策としても設置しています。より市民の皆様が利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう、様々な方策を検討します。

4	勤務時間が早い世帯が多くなっている今日であるためAM7:00~9:00までという決められた時間帯に出すことが無理になっていると思われるので時間帯の変更や前日ステーションをもうけたりすることで資源ゴミの収集ができるようになり、可燃ゴミの減少にもなるのではないのでしょうか。ゴミ袋を指定にするだけでは根本的にへらせるとは思えません。もっと市民への啓発も必要になるし市の出前講座などを聞き知らせていくことも大切だと思います。新しいことを市が実行するのであれば必ず市民への説明をしていただきたいと思います。	
5	分別ステーションのマナー悪化につきましては、私もゴミを出しに行くたびに心を痛めています。また、わが家でゴミ減量に務めようにも店で食材等購入するたびにプラスチック包装されているため、プラスチックゴミが減らせないことにも気がついています。そこで、ごみの減量化・資源化を推進するために、次のことを提案したいと思います。 ①朝7:00~9:00以外にも資源ゴミが出せるよう②24時間収集場所を増やす。③夜間の収集も可能となるよう、市から人を配置するなどして、早朝出勤や夜勤・遅出の家庭がゴミを出せるようにしてください。 ゴミステーションまで空ビン等を持っていくのが負担になっている高齢者・障がい者のために、ゴミステーションを増やして、近くへ行けるようにしてください。	
6	仕事をしている人には、収集日の指定時間に出せない人もいます。24Hステーションは遠かったり、場所がわからなかったり。特に問題になる地域があるなら、地域の集会所、コミセン等にも設置してはどうでしょう。(同旨 1件)	
7	分別ステーションのマナーの悪さはよく知っています。シルバーさんが怒っておられました。しかし、ベッタウンの向日市として、仕事に行く時間に間に合わないこともあり、前日から出せる所になる。または多く作った方が解決案になると思います。(同旨 1件)	
8	向日市のごみ分別回収に住民は協力していると思っています。資源ごみについて、回収時間が午前7時~9時のため、勤労者にとって出勤時間と合わないことがあります。また、物集女区には、資源ごみの回収する常設の場所がありません。資源ごみの住民も協力はしていますが、ごみ出し時間に対応出来ない住民もいます。多様な条件をかかえる住民にも協力しやすい対処をしてください。そうすれば、さらにごみ減量が促進できます。	
9	市役所の分別ステーションに「その他プラ」コーナーを。ゴミの種類としては、大抵の家が「その他プラ」ゴミが一番多いと思う。地域のステーションは、時間が決められているので、それ以前に出勤する方達はもえるゴミと共に家庭ゴミとして出されてもしかたないのでは?市が真剣に分別を願うなら、資源ゴミの回収時間変更。「その他プラ」を含む24時間ステーション増設を。	
10	ごみ出しする人の自覚を促すため、もやすごみに加えて、カン・ビン・ペットボトル等についても透明・半透明の指定ごみ袋にすべきです。今後、高齢化が進むことも十分に考え、早く、カン・ビン・ペットボトル等も各戸収集してほしいと思います。(同旨 2件)	
11	分別ステーションは遠いので、各町内会に細かくし、又マンション毎に作って頂きたい。収集は毎週1回して頂きたい。	
12	資源ごみの回収の日を「月に2回」でなく「隔週」にして欲しい。3週間間があいてしまうのは家庭での置き場が大変です。特に年末年始のごみの収集に配慮をして欲しいと思っています。	
13	資源ゴミの前日だしによるマナー違反のゴミ散乱状況と指定ゴミ袋制度導入とは別問題だと思います。仕事の都合で7時から9時までにゴミ出し出来ない人がいるから前日にやむなく出していると思います。まず、市民にいつでも収集しているステーションを広報して下さい。また、7時からでなくせめて6時半からにして下さい。	
14	分別をもっと便利にしてほしい。(まだまだゴミが減らせる余地があるのに、一部のマナーの悪い人達のせいにして、簡単に指定ごみ袋導入で解決しようとしているのはおかしい。)前日出しできるステーションをもっと設置してほしい。(いろんな勤務形態の人がいる。深夜勤務の方などもいらっしやるのに、7:00~9:00の2時間で出せというのは横暴だ)	
15	市役所の中に24時間対応の資源ごみステーションが出来た事は利用しやすくありがたいと思っています。しかし一番かさの大きい「その他プラ」も置けるようにしてください。また市の他の公共施設にも資源ごみのおける場所を作り増やして欲しいです。自宅の近くにあれば捨てに行きやすいと思います。(同旨 1件)	
16	防犯カメラが設置されれば、シルバー人材センターによる夜間パトロールは不要になります。高齢者が夜間パトロールを歩いて実施することは、気候によって体力を減退する、不規則な生活時間など、健康を害する恐れが高くなります。高齢者の健康を守ってください。	ご意見のとおり、夜間の分別案内に従事する方の健康への配慮はとても大切なことです。時間短縮やこまめな水分補給など、対策をとっていただくようにします。
17	向日市が出した「基本方針」には、向日市のごみの現状として①家庭ごみは今後これ以上大幅に減少する見込みはない②不正ごみが多い(重量比で25%)③分別ステーションのマナーの悪化と出ています。確かに現状はそうでしょうが、この原因はどこに有るのでしょうか。市としてどう考えるのか、明確に出ていません。市民の自主的な取り組みを促すためとして透明・半透明の「有料ゴミ袋」導入と、昔の御代官様の様に「お前らがちゃんせんから!」と上から怒鳴られているような感じさえる頭ごなしの提案には反発を感じます。指定ごみ袋導入で上の①②③が改善されるとは私には思えません。安直なゴミ袋有料化の前に、家庭ごみを減らすため市民と一緒に考え色々やってみる姿勢が欲しいです。誰でもが分別・減量に取り組める環境づくりを進めてほしいです。	平成29年に設置した向日市廃棄物減量等推進審議会において、市民代表の方を公募し、ご意見をいただいています。今後も引き続き、ご意見をいただき、また、環境づくりについても、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めます。
18	コロナ禍で家庭ごみから地球破壊、温暖化など考えさせられています。見せしめやパトロールでなく自覚的なごみ減量の取り組みは可能です。分別すればもやすごみはごく少量になります。	市は、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様様に繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけます。このため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。

【指定ごみ袋の仕様について】

No.	意見の内容	市の考え方
1	市指定のゴミ袋の販売価格は販売店ごとに価格が異なるとありますが、無責任な感じがします。市である程度販売価格を決めたほうがよいのではないのでしょうか？また、コロナ禍にあり、不景気のためできるだけ低価格で販売していただけると助かります。	販売価格については、民間事業者による自由競争を働かせることにより、指定袋の安定的な流通を図るとともに、低価格で購入することが可能になります。景品として無料配布される袋については、市から景品として採用してもらえよう事業者等に協力を要請します。
2	袋の価格(値段)にごみ処理費用を上乗せする「ごみの有料化」ではないということですが、現在の一般のゴミ袋の価格より高くなるのでは？そうなれば、実質的には「ごみの有料化」と同じではないでしょうか。また、店舗によって価格が違うことにも疑問です。制度をするのであれば、低価格で統一すべきです。	指定ごみ袋制度をすでに実施している長岡京市のドラッグストアでは指定袋が45リットル10枚入り、税抜118円、市販の白色のごみ袋が45リットル10枚入り、税抜138円で販売されており、指定袋の方が低価格で販売されるケースもあります。
3	ゴミ袋は無料配布にしてください。(同旨 1件)	
4	ゴミは、生活水準にかかわらず出るものです。ゴミ袋代は、税金でまかなってください。	袋の無料配布、すなわち市からの補助は、市税でまかなうため、市民の皆様が間接的に負担することになります。
5	古紙回収業者が古新聞の回収と引換えに置いていく黒いごみ袋も指定ごみ袋と引換えてもらえるとうれやうございます。	景品として無料配布される袋については、景品として採用してもらえよう事業者等に協力を呼びかけます。
6	指定する袋の規格で「袋の色」は半透明にすべきではありません。半透明にすれば個人のプライバシーが守られません。衛生用品を含め丸見えになると困る。	
7	ゴミは個人情報満載です。いつどこで何を買い何を食べたか誰からいつ何の通知連絡があったかなどですが、プライバシーを守るための方策を取るべきです。半透明で内袋可とありますが、ゴミが増えます。	ご家庭にある袋は、生ごみや紙おむつなどを小分けにして入れる「内袋」としてお使いいただけるため、プライバシーに関わるものは内袋に入れて排出するなどしていただけます。
8	今回の袋の素材は環境にやさしいものなのでしょうか。プラスチックならば、プラゴミが増える事になります。	
9	指定ゴミ袋でない収集しないのではなく透明や半透明の袋でも収集して下さい。私達市民はゴミ袋は買わなくても調達しているのでわざわざ購入したくありません。指定ゴミ袋は環境にやさしい素材なののでしょうか？	袋の素材はすでに指定袋を導入している他の自治体と同様であり、一般的なものです。
10	環境を考えた市指定のゴミ袋でしょうか？説明を求めます。	
11	半透明の袋の必要性は理解しましたが、指定する必要がわかりません。体育祭や古紙の回収の景品が黒ナイロン袋であり良いと思ってました。レジ袋でも中身が分かり良いのではと思います。また、商品包装のナイロンも透明なので使えると思います。私宅はゴミ袋は買ったことがなく『有料化』と同じです。	
12	ゴミが何故ふえるのかを考えてほしい。製造や商品をつくる行程での制限や要望が市としてもなされているのか、商品を購入後止むなくゴミになってしまうことは行政としての力が発揮できていないのではないのでしょうか。(今の世の中で無理と言ってしまうと市民の性格をしっかりと考えられていないことになるのでは?)他の市がゴミ袋指定しているからと右にならえではなく、透明・半透明ならOKとすれば、税をつぎこむ必要はありません。	市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様が繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけるため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。
13	古紙回収に協力するなどしてストックしたゴミ袋(完全実施予定日までに到底使い切れない)が用途を失い廃棄せざるを得なくなることは実質的な有料化であるとともに資源の無駄である。今回提案の措置は一部の不良な排出者の存在が原因であり、善良な排出者としては措置自体には反対しないまでも上記のような負の影響は到底容認できない。制度実施の移行措置として、既保有のゴミ袋と指定ゴミ袋との交換等、実質的な有料化と資源の無駄の回避策が必須である。交換したゴミ袋は市役所等での使用や非常用の備蓄など活用策が十分考えられる。あるいは最低でも、庭木の剪定くず、雑草、落ち葉などを口を閉じずに排出する場合には指定以外のゴミ袋の使用を永久に認めるべきだ。	
14	半透明の袋なら指定されていない物でも可としてほしい。	
15	レジ袋の問題は本来海洋投棄や自然分解によるマイクロプラスチックに由来するものであり、ゴミ袋として利用している分には本来は問題の無いものです。最終的に指定ゴミ袋に移行すること自体には問題は無いと考えますが、「レジ袋」というだけで特別視しないようお願いいたします。また、市販の「レジ袋と同一規格の」ビニール袋も実際の所は大きさがまちまちであり、長期間同じように利用するには難のあるものとなっています。願わくば、「一般的なレジ袋と同一規格の指定ゴミ袋」を用意していただけますよう検討をお願いいたします。	指定袋の内袋として、レジ袋は引き続きご使用いただけます。指定袋は乙訓2市1町同一の規格となりますが、ご提案の規格については検討していきます。
16	指定ゴミ袋の「容量」について、「5リットル」を追加してください。大(45リットル)、中(30リットル)、小(15リットル)の3種類では困ります。ごみ減量をしている家庭、生活者が少人数の家庭では15リットルでも大きいのです。容量を「5リットル」を追加してください。値段については、ごみ処理費用を上乗せしないとのことで、そのようになると信じます。	より市民の皆様のご協力が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう、様々な方策を検討していきます。

【不適切排出への対応について】

No.	意見の内容	市の考え方
1	分別ステーションマナー悪化について。家の近くの分別ステーションが、どなたかの畑の前に設置されており、いつもその畑に資源ごみ(缶やペットボトルなど)が投げすてられており、心が痛みます。また、その投げすてられた資源ごみが入った袋は京都市の指定ゴミ袋に入っていることもあり、他市の方が捨てているのかもしれない。防犯カメラをつけるなど対策をしてもらいたいです。	分別収集ステーションへの防犯カメラの設置を促進しているところで
2	ごみの排出を抑制し、再生利用を促進することには賛成です。しかしそのことと指定ごみ袋制度の導入とは繋がらないと思います。第1に分別ごみを出す時間帯が短すぎます。7時では出勤に間に合わない方が多くおられます。24時間分別ごみが出せるところが少なく、しかも「その他プラ」が一番多いのに出せない。夜間に出す方を見張っておられるようですが、夜間にしか出せない方もおられるのですから、持って来られたら受け取って分別の手助けにその労力とお金を使ってください。第2にプラスチックなどの不燃ごみを減らし、CO2を削減するためには、個人の努力だけではできません。社会全体の問題として運動を起こしていく必要があります。	プラスチックの在り方については、国も検討しているところです。国、京都府、市が一体となってごみの削減に取り組むとともに、市民の皆様にも分かりやすい、ごみの分別、減量方法について、市としても、広く周知していきます。
3	私たち市民は分別ステーションへのごみ出しなど、排出削減に努力してきました。しかし1ページに「今後、これ以上大幅に減少する見込みがありません」と記されている根拠は、	分別収集の開始は、今まで、ごみとして排出されていたものが、市民の皆様のご協力のもと、資源物として収集出来るようになり、ごみの削減に大きく貢献してきました。使い捨ての製品も昔に比べると多くなり、今の状況が続くと、大幅なごみの減少がみられない状況となっています。

4	燃えないゴミが分別されないで袋の中に燃えるゴミも入っていると。もったきちっと出せないものかと思いますが、なかなか改善するのは難しいように思います。町にもあちこちゴミが捨ててあり、とても汚いです。個々の人が気をつけてほしいと思うのですが、これもなかなか良くなっていきません。ボランティアでそうじをしたり、自主的に公園のそうじをしたりしていますが、町はきれいになりません。市が力を入れてもらって人手も入れてもらいきれいな町づくりをしていただきたいと思います。	市民の皆様に、適切な分別、ごみの排出をしていただけるよう、市としましては今後とも、市民の皆様にも分かりやすい、ごみの分別、減量方法について、広く周知していきます。
5	指定ゴミ袋導入により、分別できていない等の理由で回収されない袋の増加が容易に想定される。現在でも回収されない袋が長期間放置され、集約排出場所近隣の住民は悪臭等の被害を受けているところであり、状況の一層の悪化が非常に懸念される。従って、本制度導入とセットで、集約排出場所を廃止し各戸口回収に一本化すべきである（マンション等は別として）。ゴミの排出者が明確になることにも極めて大きな意味がある。なお、資源物回収場所と異なり集約排出場所は行政によって指定されたものではないとしても、制度導入に際して行政が近隣住民の身になって積極的な関与をすべきである。	
6	まず私が以前、大牧自治会長をしていた時のごみ問題で、環境政策課の職員の方にお世話になった事を感謝します。その時の経験から、一部市民の方あるいは京都市内の方にマナーの悪い方がいるのは否定しません。しかし、指定ゴミ袋にしたからごみが減らせるというのは、短絡的思考で説得力が極めて弱いと思います。分別ステーションのマナーの悪さが指定ゴミ袋で解決できる根拠を明確にして欲しいです。	資源ごみについては、燃やすごみの半透明指定ゴミ袋導入に加え、収集方法を現行のステーション方式から各ご家庭の玄関先や集合住宅の前など、建物ごとに持ち出していただく各戸収集に切り替えるなど、より市民の皆様の利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう、様々な方策を検討します。
7	自分も含めて多くの市民は収集ルールを守って行っています。	市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様様に繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけるため、燃やすごみの半透明指定ゴミ袋を導入するものです。
8	資源ごみの回収ステーションに「防犯カメラ」が順次設置されていますが、住民に十分な説明がありません。ステーションの自治会、近接する住民に理解できるように丁寧な対処をしてください。「防犯カメラ」の方針（設置目的、撮影方法、撮影範囲、設置時期、等）の詳細い説明もなく設置する旨の案内（連絡先：設置業者らしい）を受けると、向日市が住民を監視する目的と捉え不信感があります。最近では〇〇詐欺が横行します。住民の気持ちに寄りそってください。	分別ステーションにおける、不法投棄対策のための防犯カメラの設置を市民の方が要望されるケースが多くなっています。

【古紙回収について】

No.	意見の内容	市の考え方
1	不適正ゴミの中に再資源可能なものがあり、その中に紙類もあるようですが、紙パックのことでしょうか？現在向日市は古紙回収を行っていませんが、そちらの回収も行っていたらごみが減ると思います。無理なら古紙回収を行っている業者をHPで紹介するなどしてもらいたいです。	
2	紙類が16%で「リサイクルに回しましょう」と示されていますが、全市のなりサイクルの体制は全く確保されていません。向日市が一定の財政支出をしても紙類リサイクルの体制をつくるべきでは。	
3	透明・半透明な袋の導入でごみ減量になるとは思いません。まず減量に対する努力が必要です。資源ごみ回収に雑誌を回収すれば、燃えるごみは減ります。自治会子ども会の活動に位置付け古紙回収をしてもらうことも考えて下さい。有料化されれば、古紙も指定袋に入れないとダメですね。ビニール袋の無駄だと思えます。指定ゴミ袋制度導入には絶対反対です。	
4	私のマンションは、古紙、ダンボール、雑誌のリサイクル業者が定期的に回収にまわっています。	
5	古紙回収にもっと力を入れるべきだと思う。宇治市は補助まで出している。(結果かなり減量化に成功している)	
6	このコロナ禍の中でゴミ収集が持続できたことに現場で働く方々に感謝します。ゴミを減らすことや収集作業の安全の為にゴミ袋を透明にする提起に対しては、これからの社会のゴミ問題の解決にはならないと思います。私の家の前は、近所8軒のゴミ収集場所になっています。その様子を見ているとアマゾンなどのネット購入をされている方も多く、段ボールなどが多く出されています。緩衝材も多く使われているでしょう。日々の生活の中でプラゴミの多いのになんとかならないか？食材の購入でも、この包装は必要がないと思う事が多くあります。行政の立場から企業など大元の所でゴミを減らす働きかけをして欲しいです。	
7	指定ゴミ袋の導入に反対です。目的は、ゴミ処理に関わる経費を市民に出させることではなく、環境問題の解決にあるのですから、指定ゴミ袋導入以前にするべきこと、できることがあると思います。資料にはこれまでゴミの減量をしてきたとあります。その分析をすれば、更に今後に生かせると思います。また、今後はゴミ減量は見込めないと切り切っていますが、その根拠は書かれていません。燃えるゴミの中に混入されている資源化できるごみで最も多いのが紙類であることに驚きました。なのに、資料では、その後、敢えて紙類には触れていないのも驚きです。この紙類をきちんと分類して回収すれば、ゴミの減量化はまだまだ可能です。古紙料金が安くなって業者による回収が滞っていると聞きます。それならば、市が率先して回収すればよいと思います。地域に回収を委託して、作業代を市から支払うと言う手もあると思います。	古紙や段ボールについては、より市民の皆様の利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう方策を検討し、実施していきます。現時点で、まずは、市内で回収を行っていただける事業者を募り、協力を得ることを検討しています。
8	行政は市民の出したごみを適正にごみ処理をする責任があります。資源ゴミを出す時間が月2回しかなく時間も朝7時から9時までという指定があり、働く方の生活時間と合わない方もおられます。みんながその時間にごみを出せるとは言えないと思います。出せる時間を長くする、できることは前日からごみをすてられるようになれば、もっと出しやすくスムーズになると思います。また資源ごみの種類を増やして欲しい。特に古紙や雑誌資源ごみとしても出せるようにしてほしい。	
9	分別ゴミ 出されたものが資源になっているのか、一般ゴミとまぜこぜになっていないか、報告がないので、分別制度以降の様子が分かりません。古紙についても、ダンボール、新聞紙はどうか回収されていますが、他の雑誌も分別すれば資源にかわるかも。回収時間が2時間で他の時間がだめとなると、時間内にさせない人への手だては無視していると言えません。誰にも出来る方法を提示して下さい。	

【その他】

No.	意見の内容	市の考え方
1	ゴミの削減をし、最終処分場の延命化をはかると書かれていますが、このまま削減することなくゴミを出し続けると処分場はあと何年ほどでいっぱいになるのでしょうか？	向日市から出たごみは、大山崎町にある乙訓環境衛生組合で焼却処理され、長岡京市にある勝竜寺埋立地と大阪湾フェニックスセンター神戸沖の2か所で埋立処分を行っています。勝竜寺埋立地はすでに約80%埋立が進んでいることから、焼却灰年間約6,000トンの全量がフェニックスセンター神戸埋立処分場へ運ばれ埋立処分を行っています。勝竜寺埋立地は令和13年で満杯となり、フェニックスセンター神戸埋立処分場も現在約76%の進捗率となっており、計画では令和14年に満杯になると予測されます。
2	ゴミ袋を指定されることについて市から市民に直接説明会を開いてください。よくわからないままに有料になるのは困ります。ゴミを減量していくためには個人の努力と資源になる物は有効に使っていきけるよう市も考えていただきたいと思います。今は古紙も回収してもらっていますが、値段が安くなったら回収してもらえないか不安です。業者に回収してもらえなかったら、市で対策を考えてほしいと思います。	説明会や出前講座、ホームページなどで説明に努めます。資源ごみについては、燃やすごみの半透明指定ごみ袋導入に加え、収集方法を現行のステーション方式から各ご家庭の玄関先や集合住宅の前など、建物ごとに持ち出していただく各戸収集に切り替えるなど、より市民の皆様の利便性が高まり、効率よくごみの減量・資源化が図れるよう、様々な方策を検討します。古紙については、現時点で、まずは、市内で回収を行っていただける事業者を募り、協力を得ることを検討しています。
3	事業系ごみの削減方針を示して下さい。(同旨 1件)	
4	商品生産者・企業でも過剰包装を減らすとか包装素材を変える等大本の見直しも必要と思う。	事業者においては、排出抑制過剰包装の抑制、製造・流通事業者による自主回収や資源化などを取り組むべき事項としているほか、多量排出事業者については毎年度減量計画の作成を義務付けています。
5	ごみ問題は、地球環境を改善するためにも重要な課題です。マイクロプラスチックを減らすには、その元を作り出す生産者と利用する消費者が相互に協力することも必要と思います。生産者に対する基本方針はあるのでしょうか。	
6	プラスチックごみについては、事業者が再生可能な材料にすべきと強く指導する必要があると思います。私たち消費者はお金を出して、地球によくないプラスチックを買い、使い終わったゴミは行政が税金で回収するのでは、事業者はなんの努力の要りません。事業者の責任で再生可能な容器、包装をすべしと指導する必要があると思います。小さな単位で地域に入り、ゴミ懇談会を開いて下さい。もっともっとよい知恵が出てくると思いますし、私たち市民の姿勢も変化してくると思います。市民を信用し、信頼して、安易な道に走らず、根本問題に目を向けて下さい。	
7	食料・生活用品を生産する企業に、プラスチック包装を減らすよう、市から要望して下さい。(同旨 1件)	国は、プラスチックの在り方について検討しているところであり、製造業者や流通・サービス事業者等にはプラスチックの過剰な使用の削減や代替素材への転換を促すための環境を整備するとしています。
8	プラゴミを減らすには各々の企業へ働きかける必要があるのでは？	
9	ごみは市民が作っているのではなく買い物をするとついてくる包装がごみになります。遠くで生産され運ばれてくる時にも品物を保護するため包装が過重になりそれがごみになります。ごみは「大量生産、大量消費」の流れの中で社会的に排出されていると考えています。それをすべて市民の責任としないほしい、商品をつくり流通させる企業にもごみとなる包装を控え、減らして欲しいと思います。自治体もそれを主張してほしいと思います。	
10	向日市のごみの現状(1)ごみの排出量で「今後、これ以上大幅に減少する見込みはありません」は何の根拠から決めつけているのか。市民の協力によって排出量が減少してきた。根拠を示し理解を得る努力が重要でないか。また、指定ごみ袋にしてもごみは減少しない。	家庭から排出されるごみの総量は平成21年以降減量ペースが緩やかになっており特に近年では横ばいで推移しています。袋の中身が見えることによって、ごみの減量・資源化率の向上に効果的な「排出の抑制」と「分別の徹底」が促進されます。このように、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様が繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけるため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。
11	お世話になります。『指定ごみ袋制度導入について』提案(要望)をさせて頂きます。(提案・要望)庭の樹木を剪定した枝や葉・草木について無料で収集していただけるようお願いしたい。(理由)庭が広くて草木が多い家では、年に数回剪定する必要があり、その時にかなりの剪定枝木や葉っぱが廃棄物として出るので、それが有料(袋の代金)がかなりの金額になるのは負担が大きい。庭の木々は勿論個人の所有物ですが、一方で市民の目の保養になっていることもあります。想像してみてください、街路樹を植えることが出来ない住宅街で一切の庭木が無くなれば味気ない殺風景な状態になることは間違いありません。春には庭先の桜が咲き、秋には沈丁花が香り、紅葉も愛でることができる町並みはとてもステキで、庭の木々は個人の所有物でありながら市民の心を慰めてる点では市が管理する街路樹にも相当すると考えます。(剪定樹木、草木の収集方法についての提案)剪定樹木・草木はいわゆる資源物ではありませんが、現在の資源物(分別)の収集ステーションに無料で出せるようにして頂きたい。京都市でも剪定樹木については無料(指定外の袋)で出せると聞いています。	市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、市民の皆様が繰り返し、ごみの減量・資源化を呼びかけるため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。販売価格については、民間事業者による自由競争を働かせることにより、指定袋の安定的な流通を図るとともに、低価格で購入することが可能になります。指定ごみ袋制度をすでに実施している長岡京市のドラッグストアでは指定袋が45リットル10枚入り、税抜118円、市販の白色のごみ袋が45リットル10枚入り、税抜138円で販売されており、指定袋の方が低価格で販売されるケースもあります。
12	「使い捨て時代」に育った人達、残った食べ物でも容器ごと捨て、まだ着れる洋服でも流行が終われば捨てる。誰が何のためにこの様な社会をつくり出したのか、そしてゴミが当然多くなれば「それは困る。指定のごみ袋を買って使いなさい」と市民が悪いように言ってくる。反対ではないかな?と感じる。売る側がゴミをなくす様に売る方法を考えるべし。私事ですが、老人2人を家で介護していた時、紙おむつの量が一番多く大変でした。自宅で老人介護する人はこれから増えると思いますが、ゴミ袋まで買うとなると大変なのではないか。どう思いますか。	
13	消防署跡地に府の協力を得てゴミセンターは作れないでしょうか？	乙訓消防組合は更地の状態で敷地を京都府に返却する必要があります。
14	区事務所やコミセンなどにミニゴミセンターを作り、啓蒙活動などの役割を担う。	ご意見として承ります。
15	市民が実践しているゴミの減量法等募集し、それを知らせる等楽しく工夫する等はどうでしょう。	ご提案の企画について、今後、検討します。
16	店舗への協力願う。(長岡京市イズミヤは実施している)	販売店での資源物回収の動きは広がっています。この動きがさらに広がるよう、働きかけについて検討します。
17	プラゴミ自宅前収集も検討するとありますが、焼却燃料効率UPが目的ですか。ダイオキシンのCO2の排出は大丈夫なのですか。	資源物の各戸収集は、市民の皆様利便性を向上することが目的であり、燃料効率を図るものではありません。乙訓環境衛生組合で使用している焼却炉は、高性能な有害ガス除去装置、ダイオキシン類除去装置及び集じん装置を設置し、公害防止に万全を期しています。

18	焼却場と最終処分場の事もっと知らせたほうが良いのでは。	広報やホームページなどいろいろな機会を通じて、お知らせします。
----	-----------------------------	---------------------------------

19	生ごみは減らしたいので、食品ロスに努力しています。	
20	食品ロスは別問題。色々こじつけないで。	家庭ごみを出す袋を「見える化」することで、ごみ袋の中身を見直すきっかけとなり、食品ロスの削減が期待できます。
21	雑紙、ダンボール類を回収すれば、ゴミはもっと減らせる。資源ゴミではないプラゴミも回収できないか？	令和2年7月、政府はプラスチック製容器包装に加え、プラスチック製品も一括回収してリサイクルする制度を導入する方針を示しました。今後、国の動向を踏まえながら、プラスチック製品回収の具体的な方法について検討していく必要があります。
22	粗大ごみの不法投棄は、心が痛みます。でも、粗大ごみの回収依頼は平日に行われ、「粗大ごみ処理手数料券」の購入は地域のコミセンでもできますが、コロナ感染症の緊急事態解除後は土曜日曜が会場利用の無い場合は閉所されています。このような需要に対応できない状況が発生していることを知っていると思いますが、住民の生活に寄りそってください。	「粗大ごみ処理手数料券」のご購入は、コミセン、公民館のほかセブンイレブンやファミリーマートといったコンビニエンスストア、イオンフードスタイル東向日店のサービスカウンターでもご購入が可能です。「ごみ出しカレンダー」やホームページでご確認いただけるほか、粗大ごみ回収ご予約の際にも、購入場所をご案内しています。
23	基本方針(案)を拝見し、市は何としても「指定袋」導入を敢行する意向をつよく感じました。しかし、本来「ごみ減量化、資源化」の課題は、市民、自治体、企業、市民と行政が協力する「市民協働」が基本の取組みだと思います。基本方針には、その観点がありません。すでに、ルールが敷かれていて2市1町の間ですべて決まっているではありませんか。「指定袋さえ導入すれば、良い」のではなく、もっともっと市民の協力のもと、行政がやるべきことがあるのではないのでしょうか。	袋の中身が見えることによって、ごみの減量・資源化率の向上に効果的な「排出の抑制」と「分別の徹底」が促進されます。ごみの減量・資源化を促進するには、市民の皆様や事業者の方々、そして行政の全てが主体となって、それぞれの立場で、また、お互いに協力していくことが重要です。市は、市民の皆様が取り組みやすい環境づくりに努めると共に、市民の皆様にご協力いただき、ごみの減量と資源化を呼びかけていきます。このため、燃やすごみの半透明指定ごみ袋を導入するものです。
24	ごみの減量は市民だけの問題ではありません。包装材などの販売、製造者としての世界的課題であり、市としての責任は大きいと思います。袋制度を導入するには有料化へとつながります。有料化に絶対にならないと現段階で言えるのか?大きな疑問があり、反対です。市民とのコミュニケーションが全くありません。	加えて、資源ごみについては、収集方法を現行のステーション方式から各ご家庭の玄関先や集合住宅の前など、建物ごとに持ち出していた各戸収集に切り替えるなど、より市民の皆様の利便性が高まり、効率よくごみの減量と資源化が図れるよう、様々な方策を検討します。
25	買い物のたびについてくる多量のプラスチック。その製造、販売業者の責任も大きいと思います。当面、焼却の費用負担なども。政府は、温室ガス「50年実質ゼロ」の方針を出しました。向日市の具体策を期待します。	温室効果ガス排出削減などの環境政策に努めます。